

意見広告

この運動はいかなる政党・政治団体にも属さない市民運動です。

ぬち

※命とう宝…命こそ宝という沖縄の人たちが大切にす言葉



米軍再編関連費に支えられた

米軍の「トモダチ作戦」、

真の「良き隣人政策」と

言えるものなのか。

沖縄の基地の固定化

(辺野古への移設)、

日米軍事同盟の深化への

布石ではないかと危惧します。

沖縄、原発、民意を無視し続けてきた

「国策」の誤りを正す責任を、

いま私たち一人ひとりが問われているのではないのでしょうか。

基地のない沖縄、軍隊や核抑止力、原発に頼らない平和な日本、安心して暮らせる社会へ。

つくられた「原発安全神話」、「核抑止力神話」と決別して、日本の社会のあり方、

私たち自身の生活のあり方を根本から問い直し、変えていきましょう。

経済成長がすべてではありません。何よりも大切なのは生命です。

命どう宝…文字どうりの宝のような沖縄の言葉を

いまこそかみしめたいと思います。

言葉を失うほど多くの人々の命と生活を

根こそぎ奪ってしまった巨大地震・巨大津波。

東日本大震災によって私たちは

改めて命の尊さを教えられました。

そして、いまも続く

福島第1原子力発電所の深刻な

事故(人為災害)は、国策として

推進されてきた原発の安全性がいかに

欺瞞に満ちたものであったか、

神話にすぎなかったのかを語っています。

私たち自身の未来のために。

沖縄の米軍基地も県民の切実な悩みを何ら汲み上げることなく国策として押し付けられ続けてきました。

半世紀以上にもわたって土地を、生活を奪われ、

軍事基地と核という危険にさらされて生きる

不安・恐怖はどれほどのものか。

巨額な税金を注ぎ込んだ「思いやり予算」や

沖縄の米軍基地も県民の切実な悩みを何ら汲み上げることなく国策として押し付けられ続けてきました。半世紀以上にもわたって土地を、生活を奪われ、軍事基地と核という危険にさらされて生きる不安・恐怖はどれほどのものか。巨額な税金を注ぎ込んだ「思いやり予算」や...

変えよう！ 軍隊や核抑止力、原発に頼らない日本へ。

沖縄・意見広告の報告集会
「次へ米国紙に意見広告を」
平和に生きるため、軍隊や原発に頼らぬ日本へ「返

日米安保条約をやめ、軍暴力によらない平和を構想しましょう。
日米安保条約の正しく且関係は、対等従と構造的な沖縄関係の上に成立しています。

普天間基地は撤去、米海兵隊は撤退を。

「普天間即時閉鎖、辺野古やめろ、海兵隊いらない」
アメリカの新聞への沖縄・意見広告の賛同募集を継続しています。
この意見広告は、全国から寄せられた熱い思いの込められた、賛同金により実現しました。これからも声を挙げて行動する努力を続けます。

賛同者総数…4,787件
公表可…4,005件
匿名希望…782件

東京都中野区中野 2-23-1 ニューグリーンビル 309 協働センター・アノシエ内
大阪市東淀川区淡路 3-6-31 協同会館アノシエ内
東京都中野区中野 2-23-1 ニューグリーンビル 309 協働センター・アノシエ内
大阪市東淀川区淡路 3-6-31 協同会館アノシエ内

